



東京都社会福祉事業団

事業団通信

vol.

8

平成31(2019)年

3月発行

事業団で働くなかまたち

東京都社会福祉事業団では利用者様、子どもたちへより良い支援をするために様々な職種の専門職が働いています。

そんな「事業団で働くなかまたち」をご紹介します。

今号は、船形学園（児童養護施設）で働く栄養士、真田奈都子さんです。

Q1: どんなお仕事ですか？

A: 入所児童の毎日の食事を考え、毎食決まった時間にきちんと食事を提供し、提供している食事が入所児童に適しているかを考えることが主な仕事です。安心で安全な食事を提供できるように厨房や各室のキッチンの衛生面のアドバイスをしたり、児童の食事面や栄養相談をうけたりもします。調理員をはじめ多くの職種と連携して、児童が健康的に学園生活また卒園後の生活を送れるようにサポートする仕事です。

Q2: 1日の流れを教えてください

A: 毎朝、厨房へ行き調理員さんと予定等を話します。その後、職員朝礼に参加します。朝礼後は、事務所で献立



作成や発注、賄費の計算、食数の把握等の事務作業をしています。

Q3: このお仕事をする上で大事にしていることはありますか？

A: 安全で安心な食事提供をすることを心がけています。入所児童の中には食事を十分に摂れなかった児童もいます。その様な子達にもここにいれば食事は3食ちゃんと食べられると安心して欲しいですし、いろんな食材を食べてもらい、いろんな味を知ってもらい食経験をつんでもらいたいと考えています。また、入所児童は、この施設から卒業します。卒園後の健康管理の一環として食事にも気にかけてもらえるように自立に向けての食事アドバイスをすること大切だと思います。



船形学園 栄養士
真田 奈都子さん

Q4: このお仕事をやっていると 思うこと(やりがい)はなんですか？

A: 「おいしかった。」「またこれが食べたい。」と言われるとこの仕事をしていて良かったと思います。今年は料理で世界一周という企画を献立にとりいれてみました。子ども達の楽しみにになれば良いと思っています。また、お菓子やパン作り、栄養士の業務ではないのですが、風作りや編み物等のイベントで子ども達と一緒に物を作ることが好きです。楽しそうに、時に真剣に取り組んでいる子ども達とふれあえることが楽しいです。また、こども園に通っている子達が帰ってきて事務所に「ただいま。」と挨拶してくれることも嬉しく、受付窓から顔も見えなかった子の顔が見えるように成長していく様子を見られるのも楽しみのひとつです。



希望の郷 東村山

りれーとーく

ジェネラルマネージャー、マネージャー、サブマネージャーでコラムをつないでいく「りれーとーく」今号はマネージャーである八王子福祉園の西澤グループリーダーです。

『Be Myself』

八王子福祉園 西澤 巧
生活支援第1グループリーダー

老いを感じます。ここ最近、夜10時頃にはウトウト眠くなります。

老いを感じます。人の名前が出てきません。先日、「北川景子」を思い出せなかった時はしばらくヘコミました。

老いを感じます。ご飯を食べに行った際、店員さんに「大盛無料です」と言われても、「いえ、普通で大丈夫です」と断ってしまいがちです。

老いを感じます。鼻毛を抜くと、5〜6本に1本の割合で白髪くんに会います。

老いを感じます。若手職員に仕事を頼ん

だ際、「ワンチャン、間に合わせませう」と応えられた時は、「ワンチャン」が引っかけたその後の会話が頭に入ってきました。

老いを感じます。以前は年齢を言うと、「ホントですか？若く見えますね!」と言われることが度々あったのですが、最近はそんなやり取りは皆無です。

老いを感じます。居候だったはずのお腹まわりの脂肪は住民票を移したようで、すっかり棲みついてしまいました。

じゃあ、アンチエイジングにでも励めばって言われそうですが、「人にやさしく、自分にもっとやさしく」が座右の銘なので、自らを律する自信はありません。



でもちょっと待ってください。年齢を重ねるってそんなにネガティブなことなのでしょうか？ある社会学者は、「おじさん

とは年齢や見た目ではなく、既得権益を失うことを恐れ、変化しようとせずにその場に留まろうとする人」と定義しています。ということは、アンチエイジングこそがおじ

さんののはじまりってことじゃないですか!?

若返ろうなんて考えず、年齢相応に振舞おうとせず、自分が良いと思ったことをやる、楽しいと感じたことにのめり込む、無理だと判断すれば回避する。

～常に自然体でいよう～

そんなフレーズを頭に浮かべながら、今日も私は自分を甘やかしつつ2本目の缶ビールのプルタブを開けるのでした。老い……

理事長挨拶

社会福祉法人
東京都社会福祉事業団

理事長

塩見 清仁



この四月に理事長に就任しました塩見清仁です。今年度は事業団にとって設立二十周年となる大事な年度です。それぞれの職場で日々職務に精励されている皆さんとともに、そして先頭にたつて事業団発展のために全力投球してまいる所存です。

福祉サービスは政策的な市場で提供されるため、基本的に品質競争のみが存在し、(もちろんコストダウン的な要素は重要ですが、) 価格競争のある市場より、その提供するサービスの質の高さがより追求されます。言い換えるならば、私たちの職場はそれ故に、より困難であると言っても過言ではありません。しかも、このサービスの品質の評価が必ずしも計量的に測定されるものではないことから、達成感、やりがいという点で、我々の日常的な悩みに繋がっているのかもしれません。そう言った悩

みを軽減し、皆さんに夢をもって安心して仕事ができるように、日常において、皆さんの心の余裕を作るのが経営者としての私の仕事です。

四月当初から、新しい仲間が増え、最大の学びは他人に教えることとも言われますが、そんな言葉や、初心忘れるべからず、といったような言葉を思い出すのも年度当初特有のものかもしれません。NLP(神経言語プログラミング)の理論の中の「学習の四段階」にⅠ無意識的無能(知らないののでできない)Ⅱ意識的無能(知っているけどできない)Ⅲ意識的有能(知っていて、意識するとできる)Ⅳ無意識的有能(意識しなくてもできる)というものがあります。経験知見を積むとⅣの段階のようにベテランとして日々の職務に当たることができるようですが、ここはⅣの段階の皆さんも意識的にⅢの段階に舞い降りて、初心忘れるべからずで、もう一度、意識して日々の仕事に当たること重要であると思います。

私にとっては、今回が事業団通信の初めてのご挨拶になりますので、若干自己紹介をします。福祉の現場は児童相談センターの保護課長からの二十年ぶりのことになります。そのころまさに事業団もスタートしたわけです。福島県の会津出身でもう田舎にいたころより倍以上も東京にいますが、未だに故郷訛がぬけません。不器用ものですが、今後ともどうぞよろしくお願いします。

職場紹介

希望の郷 東村山

希望の郷 東村山
設置年月：平成30年4月1日
所在地：〒189-0012 東京都東村山市萩山町1-35-1
事業種別：自主事業 施設入所支援（定員80名）
生活介護事業（定員105名）、短期入所事業
共同生活援助事業、特定相談支援事業



希望に向かっていっしょに歩む。

ふつうやあたりまえ、安心や満足、それは、一人ひとりちがっています。
だから私たちは、日々の暮らしのなかで、利用者様一人ひとりを深く理解すること、
一人ひとりの小さな変化に気がつくことを大切にします。
それぞれの想いや願い、希望を少しずつ叶えていけるように。
この場所を、あたたかい自分のふるさとだと思えるように。
「希望の郷 東村山」は、ご家族、地域の皆さまと力を合わせて、
利用者様一人ひとりの輝く笑顔、よりよい明日のための支援をつづけていきます。



みんなが笑顔で過ごせる空間に

部門長
渡辺 和美さん
経歴 平成11年 町田福祉園
平成18年 東村山福祉園
平成30年 希望の郷 東村山



利用者様やそのご家族、地域の方々、職員も含めて「希望の郷 東村山」に関わる方が笑顔で過ごせる施設を目指します。

一人ひとりの個性を尊重して

生活支援第2グループリーダー
浅川 恭子さん
経歴 平成10年 町田福祉園
平成18年 東村山福祉園
平成30年 希望の郷 東村山



利用者様が安心して安らげる暮らしを目指し、それぞれの個性を大切に丁寧な支援をしています。

仲間と共に、誇りある施設を創り上げる

生活支援第1グループリーダー
林 将幸さん
経歴 平成16年 石神井学園
平成26年 東村山福祉園
平成30年 希望の郷 東村山



「希望の郷 東村山」は多くの方の力を借りて開設しました。この施設を誇りに思います。利用者様に素敵な毎日を過ごしていただけるよう仲間と一緒に頑張ります。

諦めずに挑戦していく施設を目指して

日中活動支援グループリーダー
松井 潤さん
経歴 平成21年 勝山学園
平成26年 東村山福祉園
平成30年 希望の郷 東村山



生活介護の担当として、利用者様がより豊かな人生を送れるよう、新しいことにチャレンジできる日中活動を模索していきます。

園の取組

Instagram はじめました！

希望の郷 東村山公式 Instagram を開設しました！

「kibounosato 希望の郷 東村山」

日中活動の様子や施設のイベント案内など情報を更新していきます。

アカウントをお持ちの方はぜひフォローしてください。



Instagram (インスタグラム) の見方

○スマートフォンの場合

iPhoneなら App Store、Androidスマホなら Google Play から「Instagram」アプリをダウンロードし、登録してください。登録が済みましたら、「kibounosato」を検索すると、希望の郷東村山公式ページに移ります。

○アカウントを持っていない場合

Instagramのアプリをインストールしていなくても、パソコン等を使用し、インターネットの検索バーにて、以下のURLを入力すると情報を閲覧することができます。

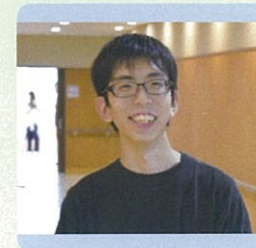
<https://www.instagram.com/kibounosato>



スタッフインタビュー

生活支援第1グループ 福祉
田中利貴さん(5年目)

利用者様の笑顔や穏やかな表情がたくさん見られるよう、一緒に楽しく過ごしていきたいです。



生活支援第2グループ 福祉
久保明日香さん(2年目)

利用者様が安心して楽しく生活が送れるように支援しています。利用者様と日々関わり、私自身も成長でき、毎日充実しています。



生活支援第2グループ 福祉
舘野希望さん(4年目)

施設も新しくなり、心機一転、利用者様の笑顔に元気をもらって仕事をしています。



生活支援第2グループ 福祉
小林晴香さん(2年目)

利用者様が、新しい環境で安心感を持ち、充実した生活を送れるように支援していきます。



管理グループ 看護師
花坂恵美さん(1年目)

覚えることが多い毎日ですが、皆様の協力を得ながら、日々の変化を見逃さないように努めています。



管理グループ 栄養士
若尾亜希子さん(1年目)

安心・安全で利用者様が思わず笑顔になるような美味しい食事の提供を目指して奮闘中です。

